

事故ゼロを目指して！ 平成29年度 第1回 安全パトロール実施

酒田市建設工事等事故防止対策委員会では、請負工事等の事故発生を未然に防止し、工事の円滑な進捗を図ることを目的にして、この度、平成29年度第1回目の安全点検（パトロール）を7月26日（水）に実施しました。
今回、2班体制により事前通告なしで6箇所の現場を点検しましたので、主な点検結果について、以下のとおりお知らせします。

安全パトロールの主な点検結果

- 模範となる事項
- × 改善すべき事項



○鉄板を繋いでいる
鉄板の隙間が広がったり、捲れたりしないように鉄板を繋ぐ安全対策を施している。



×設置している消火器が古い
現場事務所に設置してある消火器が古く使用期限を大幅に経過しているものがある。



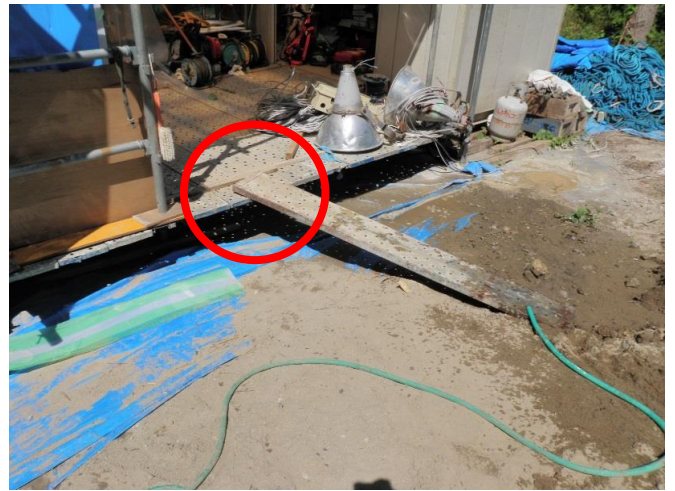
×足場が外れかけている
足場のジャッキベースが板から外れかけている。



×事故防止柵が掘削現場をカバーしていない
掘削現場への転落防止のための柵が、十分に現場をカバーできていない。



× 鉄筋の養生と明示が不十分
鉄筋の養生と明示が不十分で躓きやすい箇所があった。



× 歩み板が固定されていない
歩み板が固定されていないために外れる可能性がある。



× 転落防護柵のぐらつき
防護柵を固定しているクランプが1箇所であるためぐらつきが生じている。



× 工事関係車両のトランクドア開けっ放し
トランクドアが開けっ放しであるため、接触等の危険がある。



× 設置した看板に重石がない
看板に重石がないために、風等で転倒する可能性がある。



○わかりやすい熱中症指数モニターの設置
温度計の設置だけでなく、熱中症指数として危険度が判断しやすいモニターを設置している。

次回は9月下旬を目処に、安全点検を実施する予定です。併せて、庄内労働基準監督署のご協力をいただき、市発注の全ての請負工事等の現場代理人又は主任（監理）技術者の方を対象とした講習会を開催します。